

平成 21 年度 事業報告

(平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日)

・ 会 議 等

総 会

平成 21 年 6 月 10 日 (第 1 回通常総会)

- 議案審議
1. 平成 20 年度事業報告の承認について
 2. 平成 20 年度収支決算の承認について
 3. 役員の選任について

平成 22 年 3 月 9 日 (第 2 回通常総会)

- 議案審議
1. 平成 22 年度事業計画の承認について
 2. 平成 22 年度収支予算の承認について
 3. 入会金及び会費規則の一部改正について

報告事項 顧問の委嘱について

平成 22 年度第 1 回通常理事会及び第 1 回通常総会の開催日程について

理 事 会

平成 21 年 6 月 10 日 (第 1 回通常理事会)

総会に付議すべき事項

1. 平成 20 年度事業報告の承認について
2. 平成 20 年度収支決算の承認について
3. 役員の選任について

平成 21 年 6 月 10 日 (臨時理事会)

1. 運営委員会委員の選任について

平成 22 年 3 月 9 日 (第 2 回通常理事会)

総会に付議すべき事項

1. 平成 22 年度事業計画の承認について
2. 平成 22 年度収支予算の承認について
3. 入会金及び会費規則の一部改正について

理事会審議事項 顧問の委嘱について

理事会協議事項 平成 22 年度第 1 回通常理事会及び第 1 回通常総会等の開催日程について

運営委員会

平成 21 年 4 月 16 日

1. 部会活動報告
2. 役員の任期満了に伴う役員候補案について
3. その他
 - (1) 部会員の変更について

平成 21 年 5 月 21 日

1. 部会活動報告
2. 平成 21 年度第 1 回通常理事会及び通常総会について
 - (1) 当日のスケジュール
 - (2) 審議事項について

平成 21 年 6 月 3 日

1. 役員の選任について
2. 唐主任と OECC/JETA との交流会

平成 21 年 6 月 10 日

1. 運営委員長、副委員長、部会長の選任について
2. 各部会について

- | | |
|-------------------|--|
| 平成 21 年 7 月 16 日 | 1. 各部会活動報告
2. 部会員の募集について
3. 「チーム水・日本」について |
| 平成 21 年 9 月 17 日 | 1. 部会活動報告
2. その他
(1) 運営委員会の開催日程について
(2) OECC 事務局の組織について
(3) OECC 設立 20 周年記念行事について 他 |
| 平成 21 年 11 月 18 日 | 1. 部会活動報告
2. 今年度事業収入の現況
3. 運営委員会及び各部会の今年度事業計画 |
| 平成 21 年 12 月 17 日 | 1. 平成 22 年度運営委員会・部会活動 経費予算
2. OECC をより発展させるために(案)(試行)
3. 韓国環境部課長の講演会ご案内 |
| 平成 22 年 1 月 21 日 | 1. 部会活動報告
2. 平成 22 年度事業計画・収支予算案
3. 入会金及び会費規則の一部改正について
4. その他
(1) 平成 21 年度第 2 回通常理事会及び通常総会の開催日程について
(2) 公益法人改革における移行認定・認可等について |
| 平成 22 年 2 月 18 日 | 1. 部会活動報告
2. 平成 21 年度第 2 回通常理事会及び通常総会について
3. OECC 設立 20 周年記念行事について
4. 日中友好環境保全センターとの環境情報収集等業務契約書の契約期間の延長について |

各部会開催

研修部会

- | | |
|------------------|---|
| 平成 21 年 5 月 20 日 | 1. 第 21 回 OECC セミナーについて
2. 平成 21 年度第 2 回 OECC 研修会について |
| 平成 21 年 8 月 26 日 | 1. 第 2 回 OECC 研修会 (CDM) について
2. 第 22 回 OECC セミナー「生物多様性保全」
3. 設立 20 周年記念行事について |
| 平成 21 年 10 月 7 日 | 1. 第 3 回 OECC 研修会 (EIA) について
2. 第 22 回 OECC セミナーの企画
3. 設立 20 周年記念行事について |
| 平成 22 年 1 月 21 日 | 1. 第 22 回 OECC セミナーの結果について
2. 第 4 回 OECC 研修会について
3. 平成 22 年度事業計画について |

広報・情報部会

- | | |
|------------------|--|
| 平成 21 年 4 月 9 日 | 1. 会報第 57 号「モンゴル特集」について
2. 会報第 56 号について
3. ホームページの改定について |
| 平成 21 年 5 月 13 日 | 1. 会報第 57 号「モンゴル環境協力」執筆候補案について
2. 図書室蔵書のあり方について |
| 平成 21 年 9 月 2 日 | 1. 会報第 58 号「環境協力のパッケージ化」執筆候補案について
2. 英文ホームページ改定について |
| 平成 21 年 10 月 7 日 | 1. 会報第 58 号「環境協力のパッケージ化」執筆候補案について
2. 英文ホームページ改定について |

- 平成 22 年 1 月 19 日 3. 設立 20 周年記念行事について
1. 会報 59 号特集について
- 平成 22 年 2 月 10 日 2. 平成 22 年度事業計画について 他
1. 会報第 59 号「中央アジア地域～資源開発と環境」執筆候補案について
2. 英文ホームページ改定について

技術部会

- 平成 21 年 4 月 24 日 1. 平成 20 年度部会活動について
2. 事業計画経費予算について
3. 技術部会活動について
4. 今後の予定
- 平成 21 年 8 月 20 日 1. IAIA 出張報告
2. 平成 21 年度技術部会活動について
- 平成 21 年 9 月 10 日 1. 平成 21 年度技術部会活動について
2. 自主検討会(化学物質)について
- 平成 21 年 11 月 2 日 1. 太平洋島嶼地域の廃棄物分野の支援内容検討について
- 平成 22 年 1 月 8 日 1. 太平洋島嶼地域の廃棄物分野の支援内容検討について
- 平成 22 年 2 月 19 日 1. 環境技術協力事業推進のための調査について

<OECC 技術部会主催 ラオスにおける SATO-ビレッジ構想の展開に向けた予備調査>

生物多様性条約第 10 回締結国会議(COP10)に向け情勢が盛り上がりつつある機会を捉え、日本がリードしている、かつ、公益性に資する SATOYAMA イニシアティブを推進するための関連活動を展開することを検討することとし、その対象国として貴重な自然資源が残されているラオスを選択し、「ラオスにおける SATO-ビレッジ構想」の適用の可否を調査し、COP10 に向けた SATOYAMA イニシアティブを推進するための社団関連活動を包括的に検討するために調査団を派遣した。

派遣日程：平成 22 年 3 月 31 日～4 月 4 日

平成 20 年度技術部会活動報告会

- 平成 21 年 4 月 24 日 場所：OECC 会議室
内容：ベトナム・ハロン湾のマングローブ修復植林および流入河川上流部の露天掘り炭鉱跡地の修復植林
株式会社環境総合テクノス 沖森 泰行 氏

技術部会 第 1 回化学物質管理に関する勉強会

- 平成 21 年 10 月 8 日 場所：OECC 会議室
内容：日中韓の化学物質管理動向

日中友好環境保全センター唐主任と OECC/JETA の交流会

- 平成 21 年 6 月 29 日 場所：OECC 会議室
内容：中国の環境保護情勢と政策
日中友好環境保全センター 唐 丁丁 主任

韓国環境部国際協力課 Kim 課長の講演会

- 平成 22 年 1 月 18 日 場所：OECC 会議室
内容：アジアにおけるグリーン経済と韓国の環境協力
韓国環境部国際協力課 Kim Yong Jin 課長

関係機関との意見交換等

平成 22 年 3 月 9 日

場所：メルパルク TOKYO

内容：国際環境協力を巡る最近の動き

環境省地球環境局環境協力室

大村 卓 室長

事業等

セミナー等の開催

(1) 第21回 OECC 海外環境協力セミナー 環境月間協賛

日 程：平成21年6月30日

場 所：メルパルク TOKYO

テーマ：世界の水環境保全に果たす日本の役割と今後の課題

講 演：1) 基調講演：

真柄 泰基 北海道大学・公共政策学研究所/環境バイオ・ナノ工学研究センター客員教授
トキワ松学園理事長

2) 講演及びパネルディスカッション（各アクターの取組み）

「水分野における開発途上国への協力」

涌井 純二 JICA 地球環境部水資源第二課課長

「水のエンジニアリング」

塚田 高明 鹿島建設株式会社環境本部執行役員本部長

「海外水事業へのトータルサービスプロバイダーについて」

小牧 裕志 メタウォーター株式会社代表取締役副社長

「水問題解決のニーズと取組み」

山村 尊房 財団法人日本環境協会専務理事代行

(2) 第22回 OECC 海外環境協力セミナー

日 程：平成22年1月18日

場 所：メルパルク TOKYO

テーマ：生物多様性保全に係る国内外の取組みと戦略

講 演：「生物多様性を巡る国内外の動向」

香坂 玲 名古屋市立大学大学院准教授

「生物多様性条約 COP10 に向けた日本の取組と展望」

黒田 大三郎 環境省参与

「生物多様性に関する産業界の取組み」

石原 博 日本経団連自然保護協議会企画部会長

(3) 平成21年度第1回 OECC 研修会

日 程：平成21年5月20日

場 所：OECC 会議室

テーマ：開発途上国における気候変動への適応と開発協力

川西 正人 独立行政法人国際協力機構国際協力専門員

(4) 平成21年度第2回 OECC 研修会

日 程：平成21年10月7日

場 所：OECC 会議室

テーマ：CDM の現状と今後の展開 - バイオマスを中心に

報 告：CDM の現状とバイオマス分野

家本 了誌 OECC 主任研究員

講 演：事例紹介「マレーシア・パームオイル工場 CDM(国連登録済)を中心に」

山田 正人

パシフィックコンサルタンツ株式会社環境エネルギー技術本部 地球環境研究所 所長

(5) 平成21年度第3回 OECC 研修会

日 程：平成21年10月28日

場 所：OECC 会議室
テーマ：環境社会配慮を巡る国内外の動向について
報 告：国際影響評価学会 (IAIA) 出張報告
堀内 綾 OECC 研究員
講 演：環境社会配慮を巡る国内外の動向について
原科 幸彦 東京工業大学大学院教授

気候変動対策認証センター (CCCCJ または 4CJ)

第三者認証の実施により気候変動対策事業の透明性や信頼性を向上していくことを目指して、平成 20 年 10 月に設立し、環境省により作成された「我が国におけるカーボン・オフセットのあり方について(指針)」や、指針に基づき検討された基準類に則り、「カーボン・オフセット認証制度」の運営や「オフセット・クレジット (J-VER) 制度」における審査業務を行った。

OECC 中国北京連絡事務所の運営

中国における環境保護の分野に関する情報収集等の充実と日中環境協力の強化を図るため、JETA ((社) 日本環境技術協会) と開設した中国北京連絡事務所を引き続き共同で運営し、中国環境情報の収集及び提供を行った。

正式名称：日中友好環境保全センター国際合作処日中協力事務局 (略称：OECC 北京連絡事務所)
設置場所：中華人民共和国北京市朝陽区育慧南路 1 号 日中友好環境保全センター 5 階 503 号室
事務所員：業務担当主任/欧陽 訥、補助職員/邸 捷

エコアクション 21 (EA21) の活動

「環境への取組を効果的・効率的に行うシステムを構築するとともに、環境への取組に関する目標を持ち、行動し、結果を取りまとめ、評価し、報告するための方法」である EA21 について、引き続き EA21 の活動に取り組む、3 月に中間審査を実施した。

刊行物等の発行、配布

下記の刊行物の発行、配布等を行った。

(1) 会報

第 56 号 (平成 21 年 4 月「特集：カーボン・オフセットと OECC の取組み」) を 1,000 部、第 57 号 (平成 21 年 8 月「特集：モンゴル環境協力」) 第 58 号 (平成 21 年 12 月「特集：環境協力のパッケージ化」) についてそれぞれ 700 部印刷し、会員、関係省庁及び海外に派遣している環境省職員を含む関係機関等のほか、都道府県担当部署などに配布した。

会員に対する情報の提供等

OECC、環境省、関係機関が主催する各種セミナー、講演等の案内を行った。また、環境省環境調査研修所が実施する「国際環境協力研修」の受講案内及び推薦、会員から提供された情報などの情報提供を行った。さらに、外務省が派遣する「2010 年日本青年訪中代表団 環境分団」の団員募集案内及び推薦を行った。

事業の受託・実施

(1) OECD 対日環境保全成果レビュー・東京における会議開催等補助業務<環境省>

OECD による日本の環境保全の取組の状況についての訪日調査団の調査に係る手配及び調整を行った。

日程： 平成 21 年 7 月 13 日-17 日
場所： 外務省内共用会議所（東京）

(2) 環境省黄砂飛来情報ページの修正及び管理業務<環境省>

環境省ホームページ「環境省黄砂飛来情報」の内容を更新し、関連機関との連携により正確かつ安定した情報提供のために必要な管理を行った。

(3) 黄砂問題調査検討業務<環境省>

今後の黄砂対策のスキーム作成に向けて、必要な検討を行うための「黄砂問題検討会」を設置し、運営等に係る業務を行った。また、黄砂実態解明調査の取りまとめに向けてデータの整理・解析、環境省ライダー装置の精度管理、日中韓三カ国による黄砂共同研究に係る業務の補助作業を行った。

黄砂問題検討会

第 17 回 日程： 平成 21 年 11 月 17 日（黄砂実態解明調査解析ワーキンググループと合同開催）

場所： OECC 会議室

第 18 回 日程： 平成 22 年 3 月 19 日

場所： OECC 会議室

第 2 回日中韓三カ国黄砂共同研究ワーキンググループ 会合

日程： 平成 21 年 9 月 8 日 9 日

場所： メルパルク東京

第 2 回日中韓三カ国黄砂共同研究ワーキンググループ 会合

日程： 平成 21 年 12 月 22 日

場所： 韓国 ソウル

(4) 日中韓三カ国による黄砂共同研究ワーキンググループ 1 合同会合支援業務<環境省>

中国で開催される会合への有識者の派遣及び資料作成補助等により会合支援を行った。

日程： 平成 21 年 6 月 19 日
場所： 中国 瀋陽

(5) 日中韓三カ国黄砂共同研究運営委員会等支援業務<環境省>

第 4 回日中韓三カ国黄砂共同研究運営委員会開催支援及び第 5 回日中韓三カ国黄砂局長会合運営支援を行った。

第 4 回日中韓三カ国黄砂共同研究運営委員会

日程： 平成 22 年 1 月 19 日

場所： 航空会館（東京）

第 5 回日中韓三カ国黄砂局長会合

日程： 平成 22 年 3 月 13 日

場所： 札幌パークホテル（北海道）

(6) 化学物質国際対応ネットワーク運営等業務<環境省>

化学物質国際対応ネットワークを設置し、その事務局として、ネットワーク参加者の募集、幹事会の開催、ネットワーク参加者向け国際対応ワークショップの開催、インターネットを通じた諸外国規制等の情報発信、

参加者間の情報交換のためのウェブサイトの運営・管理等を実施した。

幹事会

- 第 5 回幹事会 日程： 平成21年7月2日
場所： 経済産業省別館会議室
- 第 6 回幹事会 日程： 平成22年1月29日
場所： 経済産業省別館会議室
- 第 7 回幹事会 日程： 平成22年3月23日
場所： 経済産業省別館会議室

ワークショップ・セミナー

「REACH 及び CLP の最新動向に関するワークショップ」

日程： 平成 22 年 3 月 30 日

場所： アイビーホール(東京)

「化審法改正と REACH 規則・CLP 規則に関する最新動向」

日程： 平成 22 年 3 月 30 日

場所： 国際連合大学

化学物質管理に係る情報の収集

【欧州】

「ECHA Second Stakeholders' Day」

日程： 平成 21 年 5 月 27 日

場所： フィンランド ヘルシンキ

「The First Global Helsinki Chemicals Forum」

日程： 平成 21 年 5 月 28-29 日

場所： フィンランド ヘルシンキ

「ECHA Third Stakeholders' Day」

日程： 平成 21 年 12 月 7 日

場所： フィンランド ヘルシンキ

「REACH Industry Experts Group (RIEG) meeting」

日程： 平成 21 年 12 月 8 日

場所： フィンランド ヘルシンキ

【中国】

「The 3rd GHS Expert Meeting among China, Japan and Korea」

日程： 平成 21 年 9 月 14 日

場所： 中国 北京市

「The 3rd Tripartite Policy Dialogue on Chemical Management among China, Japan and Korea」

日程： 平成 21 年 9 月 15 日

場所： 中国 北京市

「Open Seminar on Chemical Management Policies among China, Japan and Korea」

日程： 平成 21 年 9 月 16 日

場所： 中国 北京市

(7) ブータンにおける SAICM 実施調査業務<環境省>

環境省が平成 20 年度に行った「ブータンにおける SAICM 実施調査業務」の結果を基に、QSP（クイックスタートプログラム）以降のブータンにおける化学物質管理政策支援の枠組み等の検討を行うため、同国における化学物質管理のロードマップの検討を行った。また、ブータンにおける化学物質管理能力の向上のために専門家を派遣し、化学物質管理枠組みの検討支援を行った。

アドバイザー会合

第1回 日程：平成22年2月12日

場所：東京大学

第2回 日程：平成22年2月23日

場所：東京大学

第3回 日程：平成22年3月3日

場所：東京大学

ブータン担当者との意見交換及び現地調査

日程：平成22年1月9日 16日

ブータンにワークショップの開催及び現地調査

日程：平成22年3月6日 12日

QSP 成果報告会及び国内セミナーへのブータン担当者の招へい

日程：平成22年3月22日 28日

場所：都内

(8) オフセット・クレジット (J-VER) 制度普及啓発業務 <環境省>

林野庁等関係省庁と協力しつつ、J-VER 制度の活用が想定される事業者等を対象とした地方説明会を全国 10 地域程度において開催、また、J-VER 制度普及啓発のためのパンフレット及びポスター、先進事例集の作成、ウェブサイト上での J-VER 創出情報等の提供 (FAQ、事例集含む)、海外発信用資料の作成等を行った。

J-VER 全国説明会開催日程

<東京> 日程：平成21年6月1日

場所：三田共用会議所

<名古屋> 日程：平成21年6月3日

場所：名駅ガーデンビル

<大阪> 日程：平成21年6月9日

場所：新梅田研修センター

<札幌> 日程：平成21年6月12日

場所：TKP 札幌ビジネスセンター

<仙台> 日程：平成21年6月15日

場所：仙台国際センター

<広島> 日程：平成21年6月18日

場所：広島国際会議場

<福岡> 日程：平成21年6月19日

場所：福岡県中小企業振興センター

<高知> 日程：平成21年6月22日

場所：高知共済会館

<新潟> 日程：平成21年6月24日

場所：朱鷺メッセ:新潟コンベンションセンター

<熊本> 日程：平成21年6月26日

場所：熊本市国際交流会館 ホール

<東京> 日程：平成21年6月29日

(追加) 場所：三田共用会議所

(9) オフセット・クレジット (J-VER) 制度プロジェクト審査等効率化支援業務 <環境省>

オフセット・クレジット (J-VER) 制度を活用した排出削減・吸収プロジェクトに関して、事前審査 (バリデーション) における専門的知見を集約して、運営の効率化を行った。

国際規格 (ISO14064-3) への準拠

「バリデーションの手引き」の作成

(10) 京都メカニズム相談支援事業委託業務<環境省>

CDM/JI 事業の実施を検討している事業者等に対し、必要な情報を適切な形態・タイミングで提供するため、情報の収集・分析を目的として、気候変動、特に京都メカニズム関連の各種会合において情報の収集及び意見交換を行い、それにより得た情報や知見に基づいて、ウェブサイト「京都メカニズム情報プラットフォーム」を通じて国内外に対して情報の発信を行なった。また、国際的な動向や民間事業者のニーズに基づいて、CDM等の事業活動の形成・実施の支援普及啓発を目的としたセミナーを開催し、ヘルプデスク業務を通じて、国内民間事業者から直接的・間接的にフィードバックを受け、ニーズに即した形で情報の収集・分析及び情報発信に反映した。

国連 CDM 理事会の傍聴

第 47 回 CDM 理事会	ドイツ ボン
第 48 回 CDM 理事会	グレナダ
第 49 回 CDM 理事会	ドイツ ボン
第 50 回 CDM 理事会	タイ バンコク
第 51 回 CDM 理事会	デンマーク コペンハーゲン
第 52 回 CDM 理事会	ドイツ ボン
第 53 回 CDM 理事会	ドイツ ボン

国連 JI 監督委員会の傍聴

第 15 回 JI 監督委員会	ドイツ ボン
第 16 回 JI 監督委員会	ドイツ ボン
第 17 回 JI 監督委員会	ウクライナ キエフ
第 18 回 JI 監督委員会	ドイツ ボン
第 19 回 JI 監督委員会	デンマーク コペンハーゲン
第 20 回 JI 監督委員会	ドイツ ボン

UNFCCC 関連会合の傍聴

第 30 回補助機関会合	ドイツ ボン
気候変動枠組条約第 15 回締約国会議 (COP15)	デンマーク コペンハーゲン
京都議定書第 5 回締約国会合 (COP/MOP5)	

その他の海外における会合への参加

国連環境計画 (UNEP) モントリオール議定書にかかるアジアワークショップ

日程： 2009 年 5 月 8 日～5 月 10 日

場所： バーレーン マナマ

国際廃棄物学会サルディニア大会 CDM 分科会

日程： 2009 年 10 月 5 日～10 月 8 日

場所： イタリア サルディニア

カーボン・マーケット・インサイト

日程： 2010 年 3 月 1 日～3 月 3 日

場所： オランダ アムステルダム

国内で開催したセミナー等

CDM の最新動向 - 国連 CDM 理事会の視点

日程： 2010 年 3 月 12 日

場所： 世界銀行東京開発ラーニングセンター

中国における CDM の最新動向

日程： 2010 年 3 月 23 日

場所： ザ・プリンスパークタワー東京

タイにおける CDM の最新動向

日程： 2010 年 3 月 24 日

場所： 世界銀行東京開発ラーニングセンター

(11) コベネフィット型 CDM プロジェクト形成等の促進に係る調査事業委託業務<環境省>

気候変動対策と開発途上国の開発の双方を促進するための手法として有効な「コベネフィット・アプローチ」を具体的な対策に適用するための支援方法について調査検討を行い、優良事例及び定量評価マニュアルに関する検討、優良事例の充実・先進事例の調査、民間事業者等に対するコベネフィット型 CDM プロジェクトに係る情報提供・普及啓発を実施した。

検討会開催

- 第1回検討会 日程：平成21年10月14日
場所：OECC会議室
- 第2回検討会 日程：平成22年1月15日
場所：OECC会議室
- 第3回検討会 日程：平成22年3月19日
場所：OECC会議室

現地調査、イベントなど

- 現地調査日程：平成21年5月6日 8日
場所：インドネシア ジャカルタ
- 現地調査日程：平成21年5月26日 27日
場所：中国 北京
- テレビ会議日程：平成21年8月21日
場所：世界銀行(東京-ジャカルタ)
- 現地調査日程：平成21年9月2日 3日
場所：中国 北京
- AWG サイドイベント出張日程：平成21年11月4日 8日
場所：スペイン バルセロナ

(12) カーボン・オフセット普及促進委託業務<環境省>

カーボン・オフセットの取組を促進するために、カーボン・オフセットフォーラム(J-COF)の設置・運営、市民・企業、NPO/NGO、自治体等からのカーボン・オフセットに関する問い合わせに対する相談支援、FAQを作成・更新、カーボン・オフセットやJ-VERに関するウェブサイトの運営、パンフレット等の広報資料の作成及びイベント等の出展、地域の環境対策リーダーに対する研修会の開催、ワークショップ、セミナー等の開催、主催イベントのオフセット、「カーボン・オフセット白書」の作成、メールマガジンの配信、カーボン・オフセットに関する国内外動向調査を行った。

また、オフセット・クレジット(J-VER)制度運用支援として、(1)オフセット・クレジット(J-VER)認証運営委員会等の運営支援、(2)オフセット・クレジット(J-VER)制度ウェブサイト運営、(3)オフセット・クレジット(J-VER)登録簿設計・運用・管理の支援、(4)オフセット・クレジット(J-VER)制度の普及促進に関する業務を行った。

イベントへの出展・セミナー開催

エコライフフェア2009

- 日程：平成21年6月6日 7日
場所：代々木公園(東京)

グリーン EXPO2009

(カーボンオフセット協会、カーボン・オフセット推進ネットワークとセミナー共同開催)

- 日程：平成21年7月4日 5日(日)
場所：パシフィコ横浜(横浜)

グローバルフェスタ JAPAN2009

- 日程：平成21年10月3日 4日
場所：日比谷公園(東京)

エコプロダクツ2009

- 日程：平成21年12月10日 12日
場所：東京ビッグサイト(東京)

ジュニア・グリーン・スクール2009に参加

(小中学生対象に温暖化とカーボン・オフセットに関する環境教育実施)

日程：平成21年12月10日 12日

場所：東京ビッグサイト(東京)

エコネコ探検隊2009に参加

(小学生対象にカーボン・オフセットの仕組みや商品の紹介実施)

日程：平成21年12月10日 12日

場所：東京ビッグサイト(東京)

地域環境対策リーダー研修会

- <札幌> 日程：平成21年11月11日
場所：TKP札幌ビジネスセンター
- <東京> 日程：平成21年11月12日
場所：国立オリンピック記念青少年総合センター
- <名古屋> 日程：平成21年11月17日
場所：名駅ガーデンビル
- <仙台> 日程：平成21年11月20日
場所：仙台市民会館
- <大阪> 日程：平成21年11月24日
場所：新梅田研修センター
- <福岡> 日程：平成21年11月26日
場所：福岡国際会議場
- <岡山> 日程：平成21年11月27日
場所：岡山国際交流センター

事業者向けセミナー

- <名古屋> 日程：平成21年12月4日
場所：TKP名古屋ビジネスセンター
- <東京> 日程：平成21年12月7日
場所：発明会館ホール
- <大阪> 日程：平成21年12月8日
場所：新梅田研修センター

オフセット・クレジット(J-VER)認証運営委員会

- 第4回 平成21年7月1日
- 第5回 平成21年9月9日
- 第6回 平成21年10月13日
- 第7回 平成21年11月10日
- 第8回 平成21年12月3日
- 第9回 平成22年1月18日
- 第10回 平成22年2月5日
- 第11回 平成22年3月8日
- 第12回 平成22年3月29日

方法論パネル

- 第2回 平成21年6月17日
- 第3回 平成21年10月29日
- 第4回 平成22年2月19日
- 第5回 平成22年3月24日

オフセット・クレジット(J-VER)全国説明会

- <札幌> 日程：平成21年11月11日
場所：TKP札幌ビジネスセンター
- <東京> 日程：平成21年11月12日
場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

- <名古屋> 日程：平成21年11月17日
場所：名駅ガーデンビル
- <仙台> 日程：平成21年11月20日
場所：仙台市民会館
- <大阪> 日程：平成21年11月24日
場所：新梅田研修センター
- <福岡> 日程：平成21年11月26日
場所：福岡国際会議場
- <岡山> 日程：平成21年11月27日
場所：岡山国際交流センター
- <東京> 日程：平成21年12月16日
場所：発明会館ホール

(13) 日英によるカーボン・オフセット等に関わる情報交換委託業務<環境省>

日英カーボン・オフセット協定に基づく協力方策の検討及び国内における公開のワークショップの開催並びに国内外で日英のオフセット情報発信を目的とする資料を作成した。

英国における協議

日程：平成21年9月18日 19日

場所：英国 ロンドン

国内ワークショップ

日程：平成22年3月16日

場所：三田共用会議所（東京）

(14) 窒素酸化物の大気総量削減に係る日中共同研究ワークショップ及びコベネフィット・アプローチ共同研究ワークショップ開催支援業務<環境省>

中国で開催するワークショップへの専門家の派遣及び通訳手配等の開催支援を行った。

窒素酸化物の大気総量削減に係る日中共同研究ワークショップ

日程：平成21年7月1日 2日

場所：中国 北京市

コベネフィット・アプローチ共同研究ワークショップ

日程：平成21年7月3日

場所：中国 北京市

(15) 「日本モデル環境対策技術等の国際展開」に基づくベトナムでの調査業務<環境省>

ベトナムを対象として、現地での環境汚染問題への対応に必要な環境対策技術のニーズ把握及び現地で適用可能な技術リストを作成した。また、ベトナム政府と共同で実施する環境対策に関する政策研究、環境対策技術に関するワークショップの開催を併せて行った。

日越政策検討会

第1回検討会 日程：平成21年7月15日 17日

場所：ベトナム ハノイ

第2回検討会 日程：平成21年9月30日 10月2日

場所：東京・川崎

第3回検討会 日程：平成22年3月15日 18日

場所：東京・大阪

ワークショップ

日程：平成21年11月24日

場所：ベトナム ハノイ

(16) 中国やインドネシア等におけるコベネフィット型対策事業調査検討業務<環境省>

中国およびインドネシアを対象として、日本の技術とノウハウを活かしたコベネフィット・アプローチによる協力を具体的に推進するため、関係政府・自治体・企業と調整しつつ、コベネフィット型対策に係るニーズの把握や対策手法の検討等を行った。さらに、環境省が平成20年度から実施しているコベネフィット CDM モデル事業の採択案件に対する評価・アドバイスを行うための検討会を運営するとともに、コベネフィット CDM モデル事業の選定補助及びモデル事業のフォローアップを行った。

【検討会の開催】

日程：平成21年10月20日
場所：OECC 会議室

(17) 「日本モデル環境対策技術等の国際展開」に基づく今後の協力事業形成に関する基礎調査業務<環境省>

日本の優れた環境保全技術・環境モニタリング技術・公害防止技術等の技術を法制度・人材育成とパッケージにして対象国に対して普及・展開するため、各国別の今後の具体的な協力事業形成を目指し、中国、ベトナム、インドネシアを対象に調査・検討を行った。また、今後の具体的な協力事業形成を進める中で、各国の現状・ニーズに合わせた形でカスタマイズし技術開発を推進していくための指針・手法もあわせて検討した。

現地調査・情報収集・意見交換

日程：平成22年3月1日 4日
場所：中国 北京市

日越合同政策検討会

第1回日程：平成21年7月15日 17日

場所：ベトナム

第2回日程：平成21年9月30日 10月2日

場所：東京、川崎

第3回日程：平成22年3月15日 18日

場所：東京 大阪

(18) 気候変動対策に係る委託調査<独立行政法人国際協力機構>

気候変動問題に関連する新 JICA の中長期的取り組みのあり方、および新 JICA が行う気候変動対策円借款等を活用した、気候変動対策の支援アプローチを検討し提言を行った。

・出張

UNFCCC の下での長期的協力の行動のための特別作業部会第5回会合 (AWG-LCA5)

京都議定書の下での附属書 国の更なる約束に関する特別作業部会第7回会合 (AWG-KP7)

日程：2009年3月29日(日)~4月8日(水)

場所：ドイツ ボン

UNFCCC の下での長期的協力の行動のための特別作業部会第6回会合 (AWG-LCA6)

京都議定書の下での附属書 国の更なる約束に関する特別作業部会第8回会合 (AWG-KP8)

日程：2009年6月1日(月)~6月12日(金)

場所：ドイツ ボン

UNFCCC の下での長期的協力の行動のための特別作業部会第7回会合 (AWG-LCA7)

京都議定書の下での附属書 国の更なる約束に関する特別作業部会第9回会合 (AWG-KP9)

日程：2009年10月3日(木)~10月9日(金)

場所：タイ バンコク

気候変動枠組条約第15回締約国会合

日程：2009年12月7日(木)~12月18日(金)

場所：デンマーク コペンハーゲン

(19) 研修<独立行政法人国際協力機構>

開発途上国の行政官を招聘して実施する訪日研修の運営を支援およびフォローアップにより現地で指導にあたった。

<訪日研修>

ODAにおける環境影響評価(集団)

日程：平成21年6月15日-7月10日

場所：(独)国際協力機構 東京国際センター他

研修員：14カ国19名

バンコク都気候変動削減・適応策実施能力向上(国別 タイ)

日程：平成21年7月1日-7月22日

場所：(独)国際協力機構 東京国際センター他

研修員：10名

地球温暖化対策(集団)

日程：平成22年1月12日-3月5日

場所：(独)国際協力機構 筑波国際センター他

研修員：13カ国17名

南東欧・CIS地域 京都メカニズム能力開発(地域別)

日程：平成21年8月14日-9月2日

場所：(独)国際協力機構 筑波国際センター他

研修員：4カ国8名

コベネフィットアプローチ(国別 インドネシア)

日程：平成22年1月18日-1月22日

場所：(独)国際協力機構 東京国際センター他

研修員：10名

<研修フォローアップ事業>

地球温暖化対策FU研修

派遣期間：平成22年1月25日-1月29日

派遣国：インドネシア

案件概要：ワークショップを通じて、コベネフィット型プロジェクトの関係省庁・機関との連携を促進し、コベネフィット型気候変動対策にかかるプロジェクト案の形成を支援した。

(20) ベトナムにおけるODA実施機関との連携によるコベネフィット型CDMプロジェクト形成に関する調査業務

<財団法人地球環境戦略研究機関>

ベトナムにおいてODAを効果的に活用したCDM事業実現にむけた可能性調査および条件整備を行った。

・関係機関協議および調査

日程：平成21年8月17日-21日

場所：ベトナム ハノイ他

・関係機関協議/現地調査/ラウンドテーブル開催

日程：平成22年1月18日-22日

場所：ベトナム ハノイ

主な職員の海外派遣

環境省からの依頼による派遣

- ・気候変動枠組条約第30回補助機関会合日本政府代表団 加藤 真
日程：平成21年5月31日～平成21年6月14日
場所：ドイツ ボン
- ・気候変動日本政府代表団（条約の下での長期的協力のための第7回特別作業部会継続会合） 加藤 真
日程：平成21年11月1日～平成21年11月8日
場所：スペイン バルセロナ
- ・気候変動枠組条約第15回締約国会合等日本政府代表団 加藤 真
日程：平成21年12月7日～平成21年12月18日
場所：デンマーク コペンハーゲン

財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）からの依頼による派遣

- ・VERワークショップ講師 佐々木 和嘉・長谷 代子
日程：平成21年10月14日～平成21年10月17日
場所：タイ国 バンコク

財団法人 国際環境技術移転研究センター（ICETT）からの依頼による派遣

- ・現地研修における講義および意見交換 森實 順子
日程：平成21年11月10日～平成21年11月14日
場所：中国 攀枝花市

独立行政法人国際協力機構（JICA）による短期専門家派遣

- ・バンコク都気候変動削減・適応策実施能力向上FU 加藤 真
日程：平成21年11月15日～平成21年11月21日
場所：タイ国 バンコク

・ 会員の入退会

入 会

鹿島建設株式会社

退 会

東電環境エンジニアリング株式会社